

国保税滞納で保護世帯の預金まで差し押さえ

景気悪化で、市税の支払いが
できない世帯が急増しています。
預金の差し押さえや、保険証の
取り上げなど厳しい措置がとら
れています。

八月には、保険証を取り上げ
るとおどし、生活保護を受けい
てる世帯の預金を、国保税の滞
納で差し押さえるという事態ま
でおこりました。

連絡の不行き届きだったとい

うことですが、本人と面談をし
たのですから、生活実態を聞け
ばすぐに分かることです。

払えないときには窓口相談
に来てくれと言っています、
本人の話など聞く耳持たずで、
身ぐるみはがされるような厳し
い取り立てが行われているので
はないでしょうか。

これでは「暮らし最優先の思
いやり行政」という市長の公約
スローガンが泣きます。

介護保険料は一〇億円 基金積み立て

介護保険の昨年度の決算では、
保険料のこれまでの繰越が基金
として一〇億円も貯め込まれま
した。

これは保険料半年分にあたる
額です。少ない年金から高い保
険料を天引きされ、利用料
を払うお金が無くなり、デ
イサービスの回数を減らし
たという人も出ています。
ため込んだ一〇億円を使
えば、保険料の引き下げは
充分可能です。引き下げを
強く求めました。

国保会計は6億円の繰越し 値上げの根拠崩れる 桐生では余剰金活用し値下げ！

昨年度の国保会計の決算は、繰越金が6億円
でした。値上げ時の説明では4.5%値上げ
しても4億6千万円不足するので、不足分は市
財政から繰入れて賄うということでした。

繰越しがたくさんでたので、市財政からの繰
り入れを、予定より2億円減らしてもまだ繰越
し金は2億5千万円が残ることになりました。

桐生では3億円の繰越しが出るのが分か
り、「市民生活を守る！」とこれを全額値下げ
に回しました。剰余金が出ることを内緒にし
て、予定通り値上げをし
た伊崎市とは、市民の暮
らしを思いやる気持ちが
違います。伊勢崎市に無
いはお金でなく市民の暮
らし思える温かい心です。



社会保険推進 協議会が懇談



国保税の引き下げ、「子宮頸ガン、
ヒブワクチン助成求める要請書」を渡
し、担当課と懇談しました。懇談には
北島・長谷田両市議が同席しました。

日本共産党市議団主催

無料生活法律相談会

毎月第4月曜日午後6時

市議会議員と弁護士が相談に応じます。

生活保護、離婚、交通事故、相続など
悩み事お気軽にご相談下さい。

お申し込みは党市議または共産党地区
事務所25-4854まで。